

・ キー・トピック
安倍晋三首相が東方
経済フォーラム2018に参
加予定

・ 過去3年間でロシア極東
地域に誘致された投資総
額が550億ドルに達する

・ ロシアのドミトリー・メド
ヴェージェフ首相が極東地
方における農産物の輸出
インフラ拡大を呼びかける



東方経済フォーラム関連ニュース

2017年10月24日、forumvostok.ru

ロシアのイーゴリ・シュワロフ第一副首相がシンガポール共和国代表を東方経済フォーラム2018に招待

モスクワで第8回ロシア・シンガポール閣僚委員会がイーゴリ・シュワロフ第一副首相とシンガポール共和国のターマン・シャンムガラトナム副首相、経済・社会政策調整大臣により開かれた。

とりわけ議論の的となったのは、極東におけるロシア・シンガポール関係の発展である。ロシア側は、優先開発区域とウラジオストク自由港を含む極東地域における共同プロジェクトをシンガポールの投資家らが実施するに当たって、彼らを引き続き支援する用意があることを表明した。これに対してシンガポール側は、極東連邦区における共同プロジェクトの実施に対して同国に関心があることを確認した。

<https://forumvostok.ru/news/igor-shuvalov-priglasil-predstaviteley-respubliki-singapur-prinyat-uchastie-v-vef-2018>

2017年10月6日、RIAフェデラル・プレス

安倍晋三首相が東方経済フォーラム2018に参加予定

在ロシア日本大使の上月豊久氏が、ロシア連邦大統領顧問のアントン・コビャコフ氏との会談中に以上の旨について語った。会談の中で、両国は東方経済フォーラム2017での相互協力および大型国際イベントでのさらなる両国間の協調の見通しについて議論を交わした。

<http://fedpress.ru/news/77/economy/1869180>

ロシア極東地域の国家政策

2017年10月25日、EastRussia

12月に「モスクワ、極東の日々」展が開催

展覧会の枠組み内において、モスクワの通りとエキスポセンターで様々な文化、ビジネスプログラムが開かれる。優先開発区域の登録企業の新事業立ち上げ、極東における新規雇用枠データを携えた人材センター、「極東1ハクタル」プログラム実施センター、極東の魚介類や土産物の市場の設置などが予定されている。イベントは2017年12月8日から16日にかけて開催される。

<https://www.eastrussia.ru/news/dni-dalnego-vostoka-v-moskve-proydu-8-16-dekabrya-zamglavy-minvostokrazvitiya/>

2017年10月21日、ロシア新聞

ロシアのドミトリー・メドヴェージェフ首相が極東地方における農産物の輸出インフラ拡大を呼びかける

メドヴェージェフ首相は、戦略的開発と優先プロジェクトに関する大統領会議の会合でこの旨を述べた。メドヴェージェフ首相によると、極東で創設される農業および農業食糧部門の強化の基礎には、新ターミナル、卸売流通センター、加工および物流企業の存在が不可欠であるという。

<https://rg.ru/2017/10/21/reg-dfo/dmitrij-medvedev-prizval-dfo-rasshirit-eksport-selhozprodukcii.html>

2017年10月19日、テレビチャンネル「ズヴェズダ」

過去3年間でロシア極東地域に誘致された投資額が550億ドルに達する

「これらの内、50億ドルはアジア太平洋地域の主要国による外貨投資である」、とアレクサンドル・ガルシカ極東開発大臣は第19回世界青年学生フェスティバルで述べた。ガルシカ極東開発大臣によると、このような膨大な額の投資の誘致が可能となったのは、極東で現在実施されている税制優遇装置と特惠制度のおかげであるという。これらのプロジェクトの実施は2025年まで予定されている。

https://tvzvezda.ru/news/vstrane_i_mire/content/201710190444-4ogr.htm

2017年10月11日、インタファクス

中国がルースキー島での健康・科学・イノベーション街づくりを提案

国際協力センター設立のためのプロジェクトのプレゼンテーションは、ユーリー・トルトネフ副首相と中国政治協商会議のチェン・ユアン副主席の会議の過程で行なわれた。

プロジェクト実施の第1段階では、科学技術および治療・健康クラスター、国際会議・展示センター、ホテル、ウォータースポーツセンター、エア・ヨットクラブおよび駐車場の建設が提案されている。

<http://www.interfax-russia.ru/FarEast/news.asp?id=876811&sec=1671>

極東経済ニュース

2017年10月26日、Lenta.ru

ロシア諸地域が韓国企業に対話を継続するよう依頼

ソウルにおいて、「ロシアのビジネス：韓国企業の地域における可能性」のプレゼンテーションの一環として、韓国の投資家らにロシアの8つの地域の経済的可能性が提示された。同イベントでは、約200人の韓国企業の指導者らがサハリン地域とハバロフスク地方を含むロシア地域の投資可能性について知識を得た。

<https://lenta.ru/pressrelease/2017/10/26/8regionovkoreya>

2017年10月24日、ロシア新聞

カムチャッカで液化天然ガスのリロード(再出荷)ターミナルが建設予定

プロジェクトの合意は、ノヴァテク社と同地域の代表によって行われた。同ターミナルでは、北極のガス運搬船から従来型のガス運搬船へ天然ガスがリロードされる予定であり、同施設の受け入れ可能容量は、年間2000万トンに上る。このプロジェクトの実施により、ギーダンおよびヤマル半島で生産された燃料をアジア太平洋地域の諸国に輸送する際のコストが削減される。ターミナルは2022年から2023年にかけて建設される予定である。

<https://rg.ru/2017/10/24/reg-dfo/na-kamchatke-postroiat-terminal-po-peregruzke-szhizhennogo-gaza.html>

極東発展の新メカニズム: 成功の実例

2017年10月25日、タス通信

自動車リサイクル工場の建設が沿海地方の優先開発区域「ナジエーシンスカヤ」で開始

共同プロジェクトを実施するのは日本の荒井商事、ロイヤルオートパーツ、またスモトリグループである。同プロジェクトの合意は第3回東方経済フォーラム開催中に行なわれた。建設される工場はトラックや軽自動車の部品のリサイクル、具体的にはガラス、プラスチック、金属およびその他のスペアパーツの分離作業を行なうことになる。プロジェクトの投資総額は3億ルーブルに上る。

<http://tass.ru/novosti-partnerov/4675462>

2017年10月24日、タス通信

優先開発区域「アムロ・ヒンガンスカヤ」で初の工場が立ち上げ

ピロビジャンで一年あたり2万2500平方メートルの生産力を持つサンドイッチパネル生産ラインが開設された。工場の建設用資材はユダヤ人自治区、アムール地域及びその他の地域での大型施設建設の際に使用される予定である。総投資額は15億ルーブル。プロジェクトの実施により200近くの新規雇用が生まれる。

<http://tass.ru/ekonomika/4671464>

ロスコンGRESS基金について

2017年の東方経済フォーラムの主催者機関であるロスコンGRESS基金は、最大級の会議・展示会の開催に特化している。

本基金は、会議、展示会、交流などの開催によってロシアの経済的ポテンシャルを発展し、対外イメージを増強する目的で、2007年に創設された。基金はその内容をまとめ、企業や国家機関に対してコンサルティング、情報面、専門家としてのサポートを提供し、さらにはロシア国内・全地球の経済アジェンダの諸問題を全面的に研究、分析、報道している。

現在、一年に基金が主催する行事は南米のモンテビデオから極東のウラジオストクまでと広範囲であり、一つの場で、世界の業界、有識者、マスコミや政府関係者を集めて、新たなアイデアやプロジェクトを話し合うベストな環境を与えるとともに、社会的起業や慈善事業にも支援を進めている。